

## 有害環境改善活動

10月15日(火)・令和7年3月4日(火)

実行委員長:中島千恵美

今年度は子どもたちが遊ぶ公園周辺のパトロールを復活しました。初回 6/18 は大雨のため中止しましたが、その後2回は、元気に遊ぶ子どもたちに会えました。

又、コンビニでの有害書物の販売展示状況の確認を手分けして行いました。



## 杉並第十小学校地域子育てネットワーク事業

### 第38回ほりとんもちつき大会

令和7年1月26日(日)

堀ノ内東児童館で「ほりとんもちつき大会」が行われ、堀松梅宮青少年育成委員会として初めて参加しました。お囃子と獅子舞の披露や、「子どももちつき体験」や伝承あそびがあり、つきたてのお餅とともにとても楽しめる会でした。



## 総会・懇親会

リニューアルしたセッション杉並にて、年度始めの5月23日に総会が行われました。会長のあいさつのあとは、令和5年度事業・決算報告、令和6年度事業計画案・予算案・改選(役員)の承認が得られ、初めて委員になられた方の紹介と進み、総会は終了いたしました。総会後には各実行委員会で集まり、顔合わせや今後の流れの確認をしました。懇親会もあり、校長先生方・PTAの皆さまにもご参加いただき、食事と共に委員交流に花が咲きました。



### 杉並区青少年育成委員会退任者感謝状贈呈式

長年、青少年育成委員会の委員として活躍され、令和5年度で退任された方を対象に、青少年の健全育成や地域活動に対する感謝状の贈呈式が、杉並区役所にて7月12日に行われました。

堀松梅宮青少年育成委員会からは、鈴木花江さん、増田俊雄さん、中島力さん、中尾由加子さん、山本真由美さんに贈られました。

長きにわたり青少年育成委員会の活動にご尽力くださりまして、ありがとうございました。ますますのご活躍をお祈り申し上げます。



### 新委員のご紹介

堀ノ内南町会より追加委員の推薦をいただき、森川昭子さん・田島栄里さんが委員として新たに加わりました。

発行者:杉並区堀ノ内松ノ木梅里大宮青少年育成委員会 会長 小川 宗次郎



杉並区堀ノ内松ノ木梅里大宮青少年育成委員会

令和7年3月発行



# はーもにー

～ ハーモニー(調和)をもって一人ひとりの子どもを見守り育てる地域として ～

— 第41号 —

## 少年野球大会 6月16日(日)

実行委員長:高倉喜昭

会場:蚕系の森公園運動場(杉十小校庭)

参加チーム:杉十ファイターズ・大済ツインズ・堀小スワローズ

参加人数:子ども110名

大人(保護者・区議・都議・杉十小PTA)114名・育成委員17名

事業内容:【高学年の部】優勝 堀小スワローズ

準優勝 大済ツインズ 3位 杉十ファイターズ

【低学年の部】優勝 堀小スワローズ

準優勝 大済ツインズ 3位 杉十杉六合同チーム



## 少年少女親善サッカー大会 11月4・23日(月・振休/土・祝) 実行委員長:伊藤恒夫

会場:都立和田堀公園第一競技場・松ノ木中学校校庭

参加チーム:大宮フットボールクラブ・杉十小サッカークラブ・堀之内サッカー教室・松ノ木サッカークラブ

参加人数:〈高・中・低〉小学生20チーム 220名・応援者200名

大人(審判員・区議・都議)25名・育成委員20名

事業内容:【高学年の部】優勝 大宮フットボールクラブA

準優勝 杉十小サッカークラブA

フレンドリー 堀之内サッカー教室

【中学年の部】優勝 大宮フットボールクラブA

準優勝 杉十小サッカークラブA

【低学年の部】優勝 大宮フットボールクラブA

準優勝 杉十小サッカークラブA





## 魚つり大会 7月14日(日)

実行委員長: 嶋原 光恵

会 場: 釣り堀 武蔵野園

参 加 人 数: 参加者(子ども・大人・未就学児)68名・育成委員19名

事 業 内 容: 当日は開会時間くらいから雨脚が弱まり、近日からの猛暑が幾分おさまっていたことから、例年より、よく魚が釣れ、親子や友達と釣りを楽しむ温かな様子を見ることができてよかった。



## 松ノ木中学校地域清掃 11月22日(金)

実行委員長: 菅 正輝

実 施 場 所: 松ノ木中校庭・ひょうたん池

参 加 人 数: 松ノ木中学生 約250名

大人(教職員・PTA・支援本部・環境ネットワーク・松ノ木町会)36名・育成委員5名

事 業 内 容: 松ノ木中学校周辺の公園など、松ノ木中の生徒と教職員、PTA、環境ネットワーク、松ノ木町会、育成委員が協力して清掃を行い、ゴミに対する環境学習、マナー、ボランティア精神などを学ぶことができた。

清掃で拾ったゴミの量: 45ℓ 4袋分



堀ノ内松ノ木梅里大宮青少年育成委員会【は一もに一41号】

## 委員研修会 10月30日(水) 場所: 妙法寺 休憩所 実行委員長: 澤村美智子

### 本気で考える防災 ~ with サイガイ という日常化 ~

今年度は、「本気で考える防災~withサイガイという日常化~」をテーマに、地域の方50名程が参加し、防災について学びを深める貴重な機会となりました。研修会はず、杉並区立済美養護学校長の伴比佐志校長による基調講演が行われました。伴校長は教育現場での経験を交え、自助と共助の重要性を具体例とともに説明。日常生活での備えとして「家の中ではスリッパを履く」「玄関にサンダルを常備する」といった実践的な提案や、家族で災害時の役割分担を話し合う重要性が特に注目を集めました。また、障害者や水害への対応など多様な視点が共有され、参加者の防災意識がさらに高まりました。

その後、「委員一押し BOUSAI アレコレ」と題して、研修委員が、ペットの避難時の注意点や災害時に役立つ衛生グッズ、在宅避難中の調理法などをプレゼンと寸劇を交えて楽しく紹介。「すぐに取り入れたい」といった声が多数寄せられました。

研修全体を通して、地域住民同士のつながりの重要性が強調され、隣人との顔見知り関係が防災や日常の安全対策に寄与することが確認されました。参加者からは「家族や地域で防災について話し合う機会を作りたい」「まずは自分の命を守るために自助力をつけたい」といった意見が寄せられ、地域の防災力向上に貢献しう、実り多き会となりました。

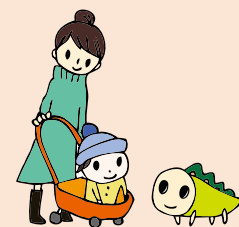
(済美小学校PTA: 深田真紀Vicky)



伴比佐志校長



伴先生へ澤村実行委員長から花束を贈呈



防災に関する色んな情報を具体的に紹介してくれた委員の皆さん

劇では楽しく防災グッズを紹介してくれました

